

講習の名称	【選択必修】 小学校外国語活動・外国語：理論と実践
講習の概要	<p>本講習では、小学校学習指導要領をもとに「外国語活動」・「外国語」導入の経緯、その目的と意義、教師の役割や求められる授業のあり方などについて理論と実践の両面から学び、小学校「外国語活動」・「外国語」の授業を進める上で必要な知識を確認します。実践面では、外国人教師による模擬授業を通して、指導のポイント、基本的な発音、クラスルーム・イングリッシュ、Let's try!や検定教科書の活用方法等について理解を深め、指導力の向上を図ります。</p> <p>小・中・高校連携強化の観点から、小学校教員・外国語を専門とする教員に限らず受講を認めます。</p>
担当講師	<p>佐藤 博晴（地域教育文化学部主担当教授）</p> <p>ミラー ジェリー（地域教育文化学部主担当准教授）</p>
講習開設日	令和3年8月18日（水）
時間数	8:50～16:10（6時間）
開催地	山形県鶴岡市
会場・教室	<p>鶴岡キャンパス</p> <p>農学部3号館1階 101講義室</p>
対象職種	特定しない
主な受講対象者	<p>小学校</p> <p>中学校</p> <p>高等学校</p> <p>特別支援学校</p>
受講予定人数	5人
受講者への連絡事項 （持ち物等）	<p>ノート，筆記用具</p> <p>参考書：『小学校学習指導要領（平成29年度告示）解説 外国語活動・外国語編』（開隆堂）128円＋税</p>
評価基準	<p>①全時間出席していること</p> <p>②テストの得点が60点以上であること</p>
評価の観点	講習内容を正しく理解し，説明（記述）もしくは実践できるかどうか。
その他特記事項	